

# 大津小便り

平成二十八年  
九月二十三日(金)  
文責 吉良智恵美

## 「二一八才」台湾・福山小学校の皆さん

九月十三日(火)から十五日(木)にかけて台湾の福山小学校の児童・保護者・教職員の皆さんが本校との交流に來られました。

十三日(火)の夕方、福岡經由で來町。肥後銀行周辺の商店街が主催する夜市で歓迎セレモニーが行われました。町長挨拶などの後、福山小児童が華やかな民族衣装で、ポリバケツ等を使った演奏を見せてくれました。その後は、ホームステイ先(十六件ほど)と共に夜市を楽しみました。翌十四日(水)は、本校児童と共に集団登校を体験。一時間目の全体オリエンテーションを経て、二時間目から交流会を実施しました。日本の昔遊び(低学年・二時間目)・くまモンの折り紙やちぎり絵作り(中学年・三時間目)四時間目は、高学年と英語を使いながら英語活動や漢文の勉強を行うなど、三十四名の子どもたちは、それぞれのクラス・学年での交流を楽しんでくれました。給食準備の時間を利用して、校長室において両校の姉妹締結式を行いました。校長同士で締結書を交換し、児童代表の挨拶も行いました。午後のクラブ活動見学等も入れて、下校も児童と一緒にしました。十五日(木)は、図書館で感想発表等をした後、リコーダーの演奏を披露してくれ、九時半頃、本校の六年生に見送られて福岡方面に出発しました。台湾には台風が上陸して被害が出ていた時でしたが、福山小では、大きな被害は無かったそうです。安心しました。「再見」。

両校の絆を、これから益々強めていきたいと思います。(李校長先生です)

姉妹提携の文書を読み上げているところです。



## 五年生・集団宿泊教室・菊池少年自然の家

九月八日(木)から九日(金)にかけて、五年生は、菊池少年自然の家での集団宿泊教室を行いました。管内校長会と重なり、今年も夕方から「自然の家」に訪れた私でした。昨年は、駐車場で車を降りた時から、元気な声が聞こえてきたのに、今年は・・・？？？？

玄関を入り事務所に挨拶をして「子どもたちは、まだ上ですか？」と尋ねますと、「いえ、食堂で食事されていますよ。」とのこと。食堂のドアを開けてみますと、なるほど、ちゃんと楽しく会食中でした。

「あ、校長先生。」「こんにちは。」といういつもの元気な声で迎えてもらい、おいしい顔を眺めてきました。

今年は、女鞍岳登山に挑戦した子どもたち。観音岳よりも高く遠い山です。途中で挫折しそうな友だちを励まし励まされ、全員が登り切ったという報告を聞き、大変うれしく思いました。歯を食いしばって頑張る経験は、互いに声を掛け合い助け合う経験と一緒に、さらに互いの絆を強めてくれたことでしょう。あと半年ほどで最上級生になる準備も出てくるようですね。



夜の「キャンドルサービス」。厳(おごそ)かな気持ちになります。

大津小のウサギは、「アナ」と「エルザ」。両方ともメスだとは聞いて全校で名前を付けたのですが、片方はオス・のはず。どちらがオスか、分からないままです。

## 台風16号通過

○大きな被害も無く、3時間遅れの授業開始でした。時数カットは、授業の質でカバーしていきます。



PTA美化作業が中止になり、運動場は草だらけ。どうしようと思ったら、上級生はもちろん一年生も参加し、全児童が時間を見つけては草取りをしてくれました。「自分たちの学校だから・・・。」と、うれしかったです。

## 金魚の変色の謎解明

先週の学校便りでお知らせしましたが、原因を知りたくて、いろいろと調べてみました。その結果やっと謎が解けました。

「青文魚」は、成長過程で変色する種類があり、白くなったら「白鳳(パイフォン)」と呼ぶそうです。素敵な響きです。白くなるのも珍しいようです。もともと、中国から輸入された金魚のようです。機会があれば覗いて見てください。

ようこそ先輩

大津中二年生四名(渡邊君・三原さん・河原君・木野君)が、夢に向かって「教師」という職業を体験。八日から三日間、一年生副担任として頑張りました。草取りもお手伝い。ありがとう先輩。立派な態度はお手本でした。子どもたちに囲まれて楽しそうでした。

徳永先生(5年3組)に、第二子誕生。元気な女の子。おめでとうございます。

緊急派遣の渡邊養護教諭が、来週いっぱい岐阜県に帰られます。寂しくなります。ありがとうございました。



